

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2022年6月15日まで（2012年7月20日設定）	
運用方針	MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド受益証券への投資を通じて、主として世界主要国（日本を除く）の公社債に実質的な投資を行い、FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）を中長期的に上回る投資成果をめざして運用を行います。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。デュレーション調整等のため、債券先物取引等を利用する場合があります。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減をはかります。	
主要運用対象	ベビーファンド	MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、先進国の債券に直接投資することがあります。
	マザーファンド	世界主要国の公社債（日本を除く）を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	<p>経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。</p> <p>分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）</p>	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

運用報告書（全体版）

三菱UFJ ヘッジ付外国債券オープン

第7期（決算日：2019年6月17日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、お手持ちの「三菱UFJ ヘッジ付外国債券オープン」は、去る6月17日に第7期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。
今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル **0120-151034**
（受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

ファンドマネージャーのコメント

当期の運用に主眼をおいたポイントをご説明させていただきます。

■投資環境

- ・主要国（米国・ドイツ・英国）の長期金利は低下しました。

■運用のポイント

- ・FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）をベンチマークとし、中長期的に同指数を上回る投資成果をめざして運用を行いました。
- ・クオンツモデルを活用することにより主要国の各債券市場を分析し、運用戦略を構築しました。
- ・カンントリーアロケーションは、期首から概ねユーロ圏・スウェーデンをベンチマーク比オーバーウェイトとする一方で、米国・豪州を同アンダーウェイトとしていましたが、2019年1月にユーロ圏をアンダーウェイトに、豪州をオーバーウェイトに変更しました。
- ・残存期間構成は、期首から2018年9月までは、市場環境変化に応じて機動的に運営しました。その後、期末にかけては、長期・超長期ゾーンをベンチマーク比オーバーウェイトとしました。
- ・ユーロ圏内国別配分は、期首からドイツ・フランス・スペイン・イタリアを概ねベンチマーク比中立からオーバーウェイトでコントロールしましたが、2018年12月からドイツ・フランスを同アンダーウェイトに変更しました。
- ・為替変動の影響を回避するため、為替はフルヘッジを行いました。

- ・前記の運用を行った結果、ファンドの騰落率は、5.3%の上昇となり、ベンチマークの騰落率（5.1%）を0.2%上回りました。残存期間構成において、2018年10月以来、長期・超長期ゾーンをベンチマーク比オーバーウェイトとしたことや、ユーロ圏国別配分において、期を通じてイタリア・スペインを概ね同オーバーウェイトとしたことなどがプラス要因となりました。

■今後の運用方針

- ・世界主要国の公社債（日本を除く）を主要投資対象とし、ベンチマークを中長期的に上回ることを目標として、引き続き投資信託財産の成長をめざして運用を行います。
- ・運用にあたっては、クオンツモデルを活用することにより主要国の各債券市場を分析し、運用戦略を構築します。また、為替変動リスクを回避するため、原則として、フルヘッジを行う方針です。



債券運用部
ファンドマネージャー
金 永眞

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価 額			FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ヘッジ・円ベース)		債 組 入 比 率	券 先 物 比 率	純 資 産 額	
		税 分 配	込 金	期 騰 落	中 率	期 騰 落				中 率
	円		円		%		%		百万円	
3期(2015年6月15日)	10,894		0		4.1	370.0816	3.8	96.6	—	3,699
4期(2016年6月15日)	11,502		0		5.6	392.8314	6.1	96.1	—	17,353
5期(2017年6月15日)	11,410		0		△0.8	387.9499	△1.2	94.7	—	44,645
6期(2018年6月15日)	11,142		0		△2.3	380.6263	△1.9	94.3	—	64,504
7期(2019年6月17日)	11,729		0		5.3	399.8570	5.1	96.8	—	86,156

(注) FTSE世界国債インデックス(除く日本)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ヘッジ・円ベース)		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
		騰 落 率		騰 落 率		
(期 首) 2018年6月15日	円	%		%	%	%
	11,142	—	380.6263	—	94.3	—
6月末	11,184	0.4	382.4263	0.5	95.3	—
7月末	11,125	△0.2	380.6824	0.0	96.0	—
8月末	11,138	△0.0	381.2333	0.2	97.3	—
9月末	11,068	△0.7	378.7576	△0.5	97.9	—
10月末	11,034	△1.0	377.7611	△0.8	96.4	—
11月末	11,068	△0.7	378.8856	△0.5	98.3	—
12月末	11,230	0.8	384.1272	0.9	96.2	—
2019年1月末	11,276	1.2	385.8793	1.4	95.4	—
2月末	11,266	1.1	385.4996	1.3	96.4	—
3月末	11,482	3.1	392.6161	3.2	95.9	—
4月末	11,404	2.4	389.9784	2.5	95.5	—
5月末	11,588	4.0	395.7233	4.0	95.1	—
(期 末) 2019年6月17日						
	11,729	5.3	399.8570	5.1	96.8	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

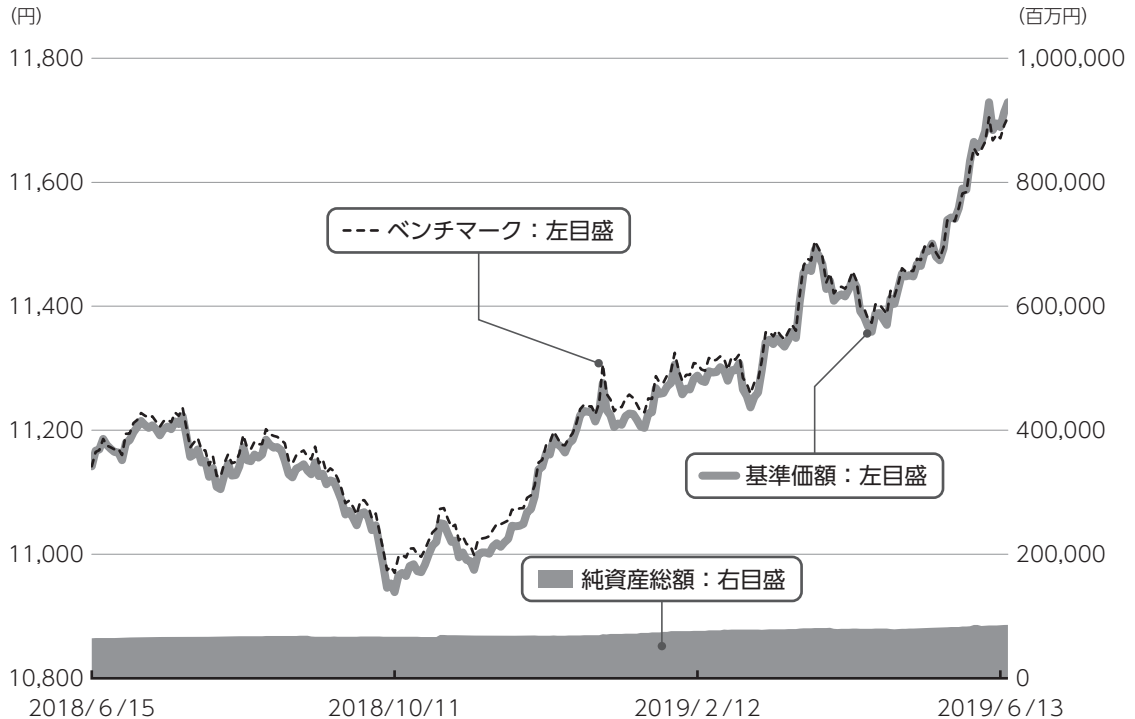
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第7期：2018年6月16日～2019年6月17日

当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第7期首	11,142円
第7期末	11,729円
既払分配金	0円
騰落率	5.3%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ5.3%の上昇となりました。

ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（5.1%）を0.2%上回りました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

主要国（米国・ドイツ・英国）の長期金利が低下したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

第7期：2018年6月16日～2019年6月17日

投資環境について

▶ 債券市況

主要国（米国・ドイツ・英国）の長期金利は低下しました。

期首から、2018年10月にかけては、米国や欧州の景況感改善や米連邦準備制度理事会（FRB）による利上げが意識されたことなどから、主要国の長期金利は

上昇しました。しかし、その後は、米中の貿易摩擦などを背景とした世界経済の減速懸念の高まりや、主要中央銀行による緩和的な金融政策への期待などから、主要国の長期金利は低下基調で推移し、期を通じてみると主要国の長期金利は低下して終わりました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 三菱UFJ ヘッジ付外国債券オープン

主要投資対象であるMUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド受益証券への投資を通じて世界主要国（日本を除く）の公社債を組み入れた運用を行いました。

では、市場環境変化に応じて機動的に運営しました。その後、期末にかけては、長期・超長期ゾーンをベンチマーク比オーバーウェイトとしました。

ユーロ圏内国別配分は、期首からドイツ・フランス・スペイン・イタリアを概ねベンチマーク比中立からオーバーウェイトでコントロールしましたが、2018年12月からドイツ・フランスを同アンダーウェイトに変更しました。

為替変動の影響を回避するため、フルヘッジを行った結果、為替変動の基準価額への影響は限定的となりました。

▶ MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド

クオンツモデルを活用することにより主要国の各債券市場を分析し、運用戦略を構築しました。

カンントリーアロケーションは、期首から概ねユーロ圏・スウェーデンをベンチマーク比オーバーウェイトとする一方で、米国・豪州を同アンダーウェイトとしていましたが、2019年1月にユーロ圏をアンダーウェイトに、豪州をオーバーウェイトに変更しました。

残存期間構成は、期首から2018年9月ま

当該投資信託のベンチマークとの差異について

三菱UFJ ヘッジ付外国債券オープン

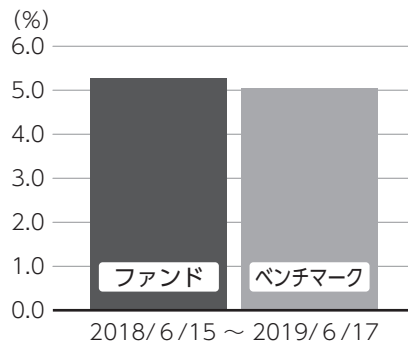
ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（5.1%）を0.2%上回りました。

（プラス要因）

残存期間構成において、2018年10月以来、長期・超長期ゾーンをベンチマーク比オーバーウェイトとしたこと。

ユーロ圏国別配分において、期を通じてイタリア・スペインを概ねベンチマーク比オーバーウェイトとしたこと。

基準価額（ベビーファンド）とベンチマークの対比（騰落率）



分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第7期
	2018年6月16日～2019年6月17日
当期分配金（対基準価額比率）	-（-%）
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	1,776

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ 三菱UFJ ヘッジ付外国債券オープン

MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド受益証券の組入比率を高位とする方針です。

▶ MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド

世界主要国の公社債（日本を除く）を主要投資対象とし、ベンチマークを中長期的に上回ることを目標として、引き続き投資信託財産の成長をめざして運用を行います。

運用にあたっては、クオンツモデルを活用することにより主要国の各債券市場を分析し、運用戦略を構築します。また、為替変動リスクを回避するため、原則として、フルヘッジを行う方針です。

2018年6月16日～2019年6月17日

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	49	0.434	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(37)	(0.326)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(6)	(0.054)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(6)	(0.054)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	2	0.022	(b) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
（保管費用）	(2)	(0.018)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.004)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	51	0.456	

期中の平均基準価額は、11,234円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

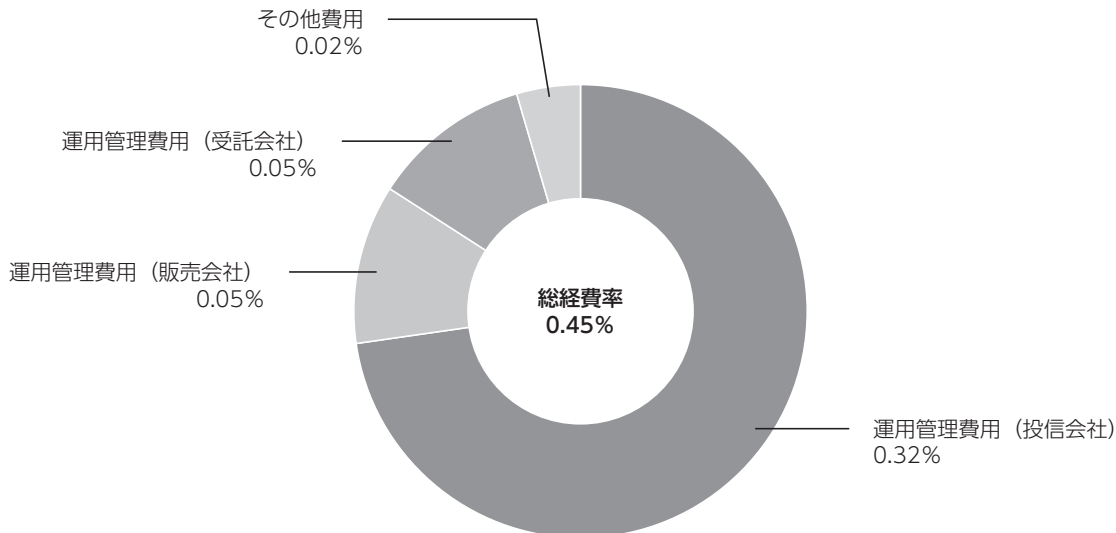
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.45%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2018年6月16日～2019年6月17日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド	15,966,723	25,764,923	5,313,152	8,552,765
	千口	千円	千口	千円

○利害関係人との取引状況等

(2018年6月16日～2019年6月17日)

利害関係人との取引状況

<三菱UFJ ヘッジ付外国債券オープン>

該当事項はございません。

<MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替先物取引	1,792,824	655,813	36.6	1,811,169	651,570	36.0
為替直物取引	68,112	9,855	14.5	58,683	20,213	34.4

平均保有割合 44.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2019年6月17日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド	40,549,495	51,203,066	85,944,346
	千口	千口	千円

○投資信託財産の構成

(2019年6月17日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド	千円 85,944,346	% 99.4
コール・ローン等、その他	508,398	0.6
投資信託財産総額	86,452,744	100.0

(注) MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（174,523,216千円）の投資信託財産総額（176,279,641千円）に対する比率は99.0%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=108.66円	1 ユーロ=121.87円	1 イギリスポンド=136.75円	1 スウェーデンクローネ=11.45円
1 ポーランドズロチ=28.63円	1 オーストラリアドル=74.73円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年6月17日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	86,452,744,009
コール・ローン等	508,397,245
MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド(評価額)	85,944,346,764
(B) 負債	296,376,982
未払解約金	125,380,859
未払信託報酬	169,469,910
未払利息	1,044
その他未払費用	1,525,169
(C) 純資産総額(A-B)	86,156,367,027
元本	73,458,476,586
次期繰越損益金	12,697,890,441
(D) 受益権総口数	73,458,476,586口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,729円

<注記事項>

- ①期首元本額 57,895,070,797円
 期中追加設定元本額 35,046,426,668円
 期中一部解約元本額 19,483,020,879円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.1729円です。

○損益の状況 (2018年6月16日～2019年6月17日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 210,009
受取利息	496
支払利息	△ 210,505
(B) 有価証券売買損益	4,210,927,728
売買益	4,498,098,704
売買損	△ 287,170,976
(C) 信託報酬等	△ 318,525,367
(D) 当期損益金(A+B+C)	3,892,192,352
(E) 前期繰越損益金	△ 528,628,824
(F) 追加信託差損益金	9,334,326,913
(配当等相当額)	(9,619,113,519)
(売買損益相当額)	(△ 284,786,606)
(G) 計(D+E+F)	12,697,890,441
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	12,697,890,441
追加信託差損益金	9,334,326,913
(配当等相当額)	(9,686,004,955)
(売買損益相当額)	(△ 351,678,042)
分配準備積立金	3,363,563,528

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

②分配金の計算過程

項 目	2018年6月16日～ 2019年6月17日
費用控除後の配当等収益額	1,716,611,905円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	394,848,861円
収益調整金額	9,686,004,955円
分配準備積立金額	1,252,102,762円
当ファンドの分配対象収益額	13,049,568,483円
1万口当たり収益分配対象額	1,776円
1万口当たり分配金額	—円
収益分配金金額	—円

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お知らせ】

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315% (所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5% (法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。)) の税率が適用されます。

MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド

《第19期》決算日2019年6月17日

[計算期間：2018年6月16日～2019年6月17日]

「MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド」は、6月17日に第19期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第19期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	世界主要国の公社債（日本を除く）を主要投資対象とし、FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）を中長期的に上回る投資成果をめざして運用を行います。 運用にあたっては、クオントモデルを活用することにより主要国の各債券市場を分析し、債券の残存期間構成戦略を超過収益の源泉とします。また、為替変動リスクを回避するため、原則としてフルヘッジを行います。
主要運用対象	世界主要国の公社債（日本を除く）を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ヘッジ・円ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率			
	円	%		%	%	%	百万円
15期(2015年6月15日)	15,289	4.6	370.0816	3.8	96.9	—	169,211
16期(2016年6月15日)	16,252	6.3	392.8314	6.1	96.3	—	149,704
17期(2017年6月15日)	16,185	△0.4	387.9499	△1.2	94.9	—	164,201
18期(2018年6月15日)	15,868	△2.0	380.6263	△1.9	94.6	—	164,373
19期(2019年6月17日)	16,785	5.8	399.8570	5.1	97.0	—	175,685

(注) FTSE世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ヘッジ・円ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2018年6月15日	円	%		%	%	%
	15,868	—	380.6263	—	94.6	—
6月末	15,931	0.4	382.4263	0.5	95.5	—
7月末	15,853	△0.1	380.6824	0.0	96.2	—
8月末	15,878	0.1	381.2333	0.2	97.6	—
9月末	15,783	△0.5	378.7576	△0.5	98.1	—
10月末	15,743	△0.8	377.7611	△0.8	96.6	—
11月末	15,797	△0.4	378.8856	△0.5	98.5	—
12月末	16,034	1.0	384.1272	0.9	96.4	—
2019年1月末	16,107	1.5	385.8793	1.4	95.6	—
2月末	16,099	1.5	385.4996	1.3	96.6	—
3月末	16,414	3.4	392.6161	3.2	96.1	—
4月末	16,308	2.8	389.9784	2.5	95.7	—
5月末	16,579	4.5	395.7233	4.0	95.3	—
(期 末) 2019年6月17日	16,785	5.8	399.8570	5.1	97.0	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ5.8%の上昇となりました。

◎ベンチマークとの差異

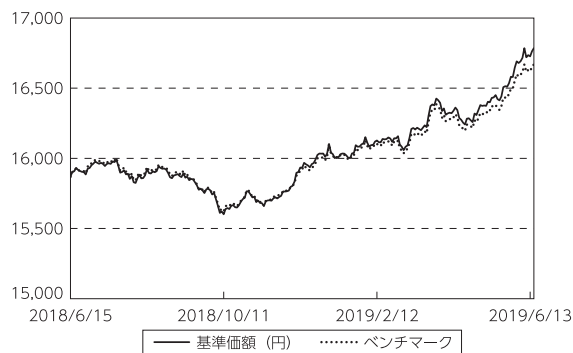
ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(5.1%)を0.7%上回りました。

●基準価額的主要変動要因

(上昇要因)

主要国(米国・ドイツ・英国)の長期金利が低下したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●投資環境について

◎債券市況

- ・主要国（米国・ドイツ・英国）の長期金利は低下しました。
- ・期首から、2018年10月にかけては、米国や欧州の景況感改善や米連邦準備制度理事会（FRB）による利上げが意識されたことなどから、主要国の長期金利は上昇しました。しかし、その後は、米中の貿易摩擦などを背景とした世界経済の減速懸念の高まりや、主要中央銀行による緩和的な金融政策への期待などから、主要国の長期金利は低下基調で推移し、期を通じてみると主要国の長期金利は低下して終わりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・クオンツモデルを活用することにより主要国の各債券市場を分析し、運用戦略を構築しました。
- ・カンントリーアロケーションは、期首から概ねユーロ圏・スウェーデンをベンチマーク比オーバーウェイトとする一方で、米国・豪州を同アンダーウェイトとしていましたが、2019年1月にユーロ圏をアンダーウェイトに、豪州をオーバーウェイトに変更しました。
- ・残存期間構成は、期首から2018年9月までは、市場環境変化に応じて機動的に運営しました。その後、期末にかけては、長期・超長期ゾーンをベンチマーク比オーバーウェイトとしました。
- ・ユーロ圏内国別配分は、期首からドイツ・フランス・スペイン・イタリアを概ねベンチマーク比中立からオーバーウェイトでコントロールしましたが、2018年12月からドイツ・フランスを同アンダーウェイトに変更しました。
- ・為替変動の影響を回避するため、フルヘッジを行った結果、為替変動の基準価額への影響は限定的となりました。

- 当該投資信託のベンチマークとの差異について
ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（5.1%）を0.7%上回りました。

（プラス要因）

- ・残存期間構成において、2018年10月以来、長期・超長期ゾーンをベンチマーク比オーバーウェイトとしたこと。
- ・ユーロ圏国別配分において、期を通じてイタリア・スペインを概ねベンチマーク比オーバーウェイトとしたこと。

◎今後の運用方針

- ・世界主要国の公社債（日本を除く）を主要投資対象とし、ベンチマークを中長期的に上回ることを目標として、引き続き投資信託財産の成長をめざして運用を行います。
- ・運用にあたっては、クオンツモデルを活用することにより主要国の各債券市場を分析し、運用戦略を構築します。また、為替変動リスクを回避するため、原則として、フルヘッジを行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2018年6月16日～2019年6月17日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円	%	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	3	0.018	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(そ の 他)	(3)	(0.018)	
	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	3	0.018	
期中の平均基準価額は、16,038円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年6月16日～2019年6月17日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外	アメリカ	国債証券	千アメリカドル 474,027	千アメリカドル 355,085
	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ
	ドイツ	国債証券	56,770	106,513
	イタリア	国債証券	124,137	131,260
	フランス	国債証券	154,599	202,517
	オランダ	国債証券	12,317	15,820
	スペイン	国債証券	130,798	81,480
	ベルギー	国債証券	33,057	26,895
	アイルランド	国債証券	6,696	—
	国	イギリス	国債証券	千イギリスポンド 36,599
スウェーデン		国債証券	千スウェーデンクローネ 20,530	千スウェーデンクローネ 101,061
ポーランド		国債証券	千ポーランドズロチ 6,707	千ポーランドズロチ 7,039
オーストラリア		国債証券	千オーストラリアドル 304,999	千オーストラリアドル 188,150

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

○利害関係人との取引状況等

(2018年6月16日～2019年6月17日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替先物取引	1,792,824	655,813	36.6	1,811,169	651,570	36.0
為替直物取引	68,112	9,855	14.5	58,683	20,213	34.4

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2019年6月17日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカドル 684,200	千アメリカドル 708,906	千円 77,029,828	% 43.8	% —	% 22.1	% 17.5	% 4.3
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
ドイツ	44,300	56,862	6,929,859	3.9	—	3.5	0.5	—
イタリア	120,000	133,669	16,290,355	9.3	—	5.0	3.1	1.1
フランス	82,500	116,613	14,211,669	8.1	—	6.3	0.7	1.1
オランダ	13,800	18,325	2,233,361	1.3	—	0.6	0.7	—
スペイン	119,000	154,944	18,883,130	10.7	—	7.2	2.5	1.1
ベルギー	16,000	19,230	2,343,636	1.3	—	1.3	—	—
アイルランド	12,000	13,843	1,687,103	1.0	—	0.2	0.7	—
イギリス	千イギリスポンド 66,550	千イギリスポンド 85,705	11,720,166	6.7	—	6.3	0.2	0.1
スウェーデン	千スウェーデンクローネ 532,900	千スウェーデンクローネ 628,340	7,194,497	4.1	—	2.6	0.8	0.7
ポーランド	千ポーランドズロチ 31,000	千ポーランドズロチ 32,960	943,655	0.5	—	0.3	0.2	0.1
オーストラリア	千オーストラリアドル 126,000	千オーストラリアドル 146,928	10,979,940	6.2	—	4.1	1.2	0.9
合 計	—	—	170,447,205	97.0	—	59.6	28.1	9.3

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	当期末					償還年月日	
		利率	額面金額	評価額				
				外貨建金額	邦貨換算金額			
アメリカ		%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円			
	国債証券	1.375 T-NOTE 230831	1.375	56,500	55,458	6,026,096	2023/8/31	
		1.625 T-NOTE 221115	1.625	61,000	60,599	6,584,762	2022/11/15	
		1.75 T-NOTE 220228	1.75	28,500	28,448	3,091,245	2022/2/28	
		2 T-NOTE 220215	2.0	63,000	63,302	6,878,470	2022/2/15	
		2 T-NOTE 261115	2.0	44,000	44,055	4,787,016	2026/11/15	
		2.125 T-NOTE 210815	2.125	49,800	50,097	5,443,608	2021/8/15	
		2.125 T-NOTE 241130	2.125	28,000	28,339	3,079,322	2024/11/30	
		2.125 T-NOTE 250515	2.125	63,500	64,249	6,981,307	2025/5/15	
		2.25 T-NOTE 200229	2.25	62,000	62,055	6,742,972	2020/2/29	
		2.25 T-NOTE 231231	2.25	24,000	24,416	2,653,069	2023/12/31	
		2.25 T-NOTE 270215	2.25	22,000	22,407	2,434,781	2027/2/15	
		2.625 T-NOTE 290215	2.625	23,000	24,070	2,615,548	2029/2/15	
		2.75 T-BOND 470815	2.75	25,000	25,750	2,797,995	2047/8/15	
		2.75 T-NOTE 280215	2.75	7,000	7,391	803,107	2028/2/15	
		3 T-BOND 470215	3.0	12,000	12,997	1,412,308	2047/2/15	
		3.125 T-BOND 411115	3.125	29,000	32,133	3,491,610	2041/11/15	
		3.125 T-BOND 480515	3.125	37,000	40,971	4,451,986	2048/5/15	
		3.625 T-NOTE 210215	3.625	1,700	1,747	189,895	2021/2/15	
		4.25 T-BOND 401115	4.25	17,500	22,751	2,472,163	2040/11/15	
		4.375 T-BOND 391115	4.375	16,000	21,096	2,292,318	2039/11/15	
		5.375 T-BOND 310215	5.375	8,700	11,598	1,260,332	2031/2/15	
	特殊債券	1.625 BK NEDERLAN 210419	1.625	5,000	4,968	539,906	2021/4/19	
小	計					77,029,828		
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ			
	ドイツ	国債証券	0 BUND 260815	—	13,000	13,448	1,638,944	2026/8/15
			1.25 BUND 480815	1.25	14,000	17,633	2,148,940	2048/8/15
			2 BUND 230815	2.0	6,000	6,675	813,573	2023/8/15
			4.75 BUND 340704	4.75	4,300	7,416	903,881	2034/7/4
			5.5 BUND 310104	5.5	7,000	11,688	1,424,519	2031/1/4
	イタリア	国債証券	0.2 ITALY GOVT 201015	0.2	16,000	16,021	1,952,583	2020/10/15
			1.6 ITALY GOVT 260601	1.6	14,000	13,826	1,684,984	2026/6/1
			2.8 ITALY GOVT 281201	2.8	22,000	23,185	2,825,637	2028/12/1
			4.75 ITALY GOVT 230801	4.75	20,000	22,764	2,774,288	2023/8/1
			5 ITALY GOVT 220301	5.0	20,000	22,218	2,707,714	2022/3/1
			5 ITALY GOVT 400901	5.0	11,000	14,134	1,722,511	2040/9/1
			5.25 ITALY GOVT 291101	5.25	17,000	21,519	2,622,635	2029/11/1
	フランス	国債証券	0 O.A.T 210525	—	15,000	15,180	1,850,072	2021/5/25
			0 O.A.T 230325	—	10,000	10,205	1,243,715	2023/3/25
			0.5 O.A.T 260525	0.5	12,000	12,612	1,537,039	2026/5/25
			4.5 O.A.T 410425	4.5	38,000	67,074	8,174,348	2041/4/25
			5.5 O.A.T 290425	5.5	7,500	11,540	1,406,494	2029/4/25
	オランダ	国債証券	1.75 NETH GOVT 230715	1.75	9,000	9,864	1,202,168	2023/7/15
			3.75 NETH GOVT 420115	3.75	4,800	8,461	1,031,193	2042/1/15
	スペイン	国債証券	2.7 SPAIN GOVT 481031	2.7	9,000	11,439	1,394,129	2048/10/31
			3.8 SPAIN GOVT 240430	3.8	16,000	19,055	2,322,239	2024/4/30
			4.65 SPAIN GOVT 250730	4.65	27,600	35,398	4,314,070	2025/7/30
			4.7 SPAIN GOVT 410730	4.7	13,500	22,384	2,728,043	2041/7/30
			4.85 SPAIN GOVT 201031	4.85	14,900	15,977	1,947,167	2020/10/31
			5.15 SPAIN GOVT 281031	5.15	24,000	34,420	4,194,792	2028/10/31
			5.85 SPAIN GOVT 220131	5.85	14,000	16,268	1,982,688	2022/1/31
	ベルギー	国債証券	1.6 BEL GOVT 470622	1.6	13,000	14,784	1,801,737	2047/6/22

銘柄			当 期 末				償還年月日
			利 率	額面金額	評 価 額		
		外貨建金額			邦貨換算金額		
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
ベルギー	国債証券	5.5 BEL GOVT 280328	5.5	3,000	4,446	541,899	2028/3/28
アイルランド	国債証券	1.1 IRISH GOVT 290515	1.1	3,000	3,236	394,436	2029/5/15
		3.4 IRISH GOVT 240318	3.4	9,000	10,606	1,292,667	2024/3/18
小 計						62,579,118	
イギリス				千イギリスポンド	千イギリスポンド		
	国債証券	1.5 GILT 260722	1.5	8,000	8,450	1,155,537	2026/7/22
		1.5 GILT 470722	1.5	19,000	19,285	2,637,272	2047/7/22
		1.75 GILT 220907	1.75	3,000	3,113	425,805	2022/9/7
		3.75 GILT 200907	3.75	1,000	1,037	141,878	2020/9/7
		4.25 GILT 320607	4.25	5,100	7,073	967,365	2032/6/7
		4.25 GILT 461207	4.25	10,100	16,546	2,262,704	2046/12/7
		4.75 GILT 381207	4.75	12,650	20,157	2,756,474	2038/12/7
		5 GILT 250307	5.0	5,700	7,095	970,325	2025/3/7
		6 GILT 281207	6.0	2,000	2,945	402,802	2028/12/7
小 計						11,720,166	
スウェーデン				千スウェーデンクローネ	千スウェーデンクローネ		
	国債証券	0.75 SWD GOVT 280512	0.75	65,000	69,870	800,019	2028/5/12
		2.5 SWD GOVT 250512	2.5	192,000	225,083	2,577,205	2025/5/12
		3.5 SWD GOVT 220601	3.5	113,000	126,799	1,451,854	2022/6/1
		3.5 SWD GOVT 390330	3.5	63,200	98,696	1,130,072	2039/3/30
		5 SWD GOVT 201201	5.0	99,700	107,890	1,235,345	2020/12/1
小 計						7,194,497	
ポーランド				千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ		
	国債証券	2.5 POLAND 270725	2.5	8,000	8,106	232,097	2027/7/25
		3.25 POLAND 250725	3.25	8,000	8,520	243,934	2025/7/25
		5.5 POLAND 191025	5.5	5,000	5,077	145,354	2019/10/25
		5.75 POLAND 220923	5.75	10,000	11,256	322,268	2022/9/23
小 計						943,655	
オーストラリア				千オーストラリアドル	千オーストラリアドル		
	国債証券	3.25 AUST GOVT 290421	3.25	33,000	38,690	2,891,357	2029/4/21
		3.25 AUST GOVT 390621	3.25	20,000	24,836	1,856,054	2039/6/21
		4.25 AUST GOVT 260421	4.25	28,000	33,600	2,510,952	2026/4/21
		4.5 AUST GOVT 200415	4.5	20,000	20,562	1,536,666	2020/4/15
		5.5 AUST GOVT 230421	5.5	25,000	29,237	2,184,909	2023/4/21
小 計						10,979,940	
合 計						170,447,205	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2019年6月17日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 170,447,205	% 96.7
コール・ローン等、その他	5,832,436	3.3
投資信託財産総額	176,279,641	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(174,523,216千円)の投資信託財産総額(176,279,641千円)に対する比率は99.0%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=108.66円	1 ユーロ=121.87円	1 イギリスポンド=136.75円	1 スウェーデンクローネ=11.45円
1 ポーランドズロチ=28.63円	1 オーストラリアドル=74.73円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年6月17日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	347,660,673,667
コール・ローン等	4,372,086,935
公社債(評価額)	170,447,205,612
未収入金	171,562,524,184
未収利息	990,505,050
前払費用	288,351,886
(B) 負債	171,975,669,103
未払金	171,955,330,900
未払解約金	20,334,967
未払利息	3,236
(C) 純資産総額(A-B)	175,685,004,564
元本	104,670,840,504
次期繰越損益金	71,014,164,060
(D) 受益権総口数	104,670,840,504口
1万口当たり基準価額(C/D)	16,785円

<注記事項>

- ①期首元本額 103,589,633,787円
 期中追加設定元本額 21,271,235,238円
 期中一部解約元本額 20,190,028,521円
 また、1口当たり純資産額は、期末16,785円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ ヘッジ付外国債券オープン	51,203,066,288円
三菱UFJ バランスファンド40VA (適格機関投資家限定)	25,949,875,449円
MUAM ヘッジ付外国債券オープンII (適格機関投資家限定)	11,805,147,248円
三菱UFJ 国際ヘッジ付外国債券オープン (適格機関投資家限定)	10,251,777,618円
三菱UFJ バランスファンドVA 40型 (適格機関投資家限定)	2,080,024,838円
三菱UFJ バランスファンドVA 20型 (適格機関投資家限定)	1,003,290,833円
国内債券セレクション(ラップ向け)	985,888,065円
三菱UFJ バランスファンドVA 50型 (適格機関投資家限定)	898,604,423円
三菱UFJ バランスファンド50VA (適格機関投資家限定)	448,363,435円
三菱UFJ バランスファンドVA 30型 (適格機関投資家限定)	44,802,307円
合計	104,670,840,504円

○損益の状況 (2018年6月16日~2019年6月17日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	4,096,590,421
受取利息	4,099,944,136
支払利息	△ 3,353,715
(B) 有価証券売買損益	5,503,281,985
売買益	24,572,700,352
売買損	△19,069,418,367
(C) 保管費用等	△ 30,060,015
(D) 当期損益金(A+B+C)	9,569,812,391
(E) 前期繰越損益金	60,783,530,685
(F) 追加信託差損益金	12,898,706,036
(G) 解約差損益金	△12,237,885,052
(H) 計(D+E+F+G)	71,014,164,060
次期繰越損益金(H)	71,014,164,060

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。